



2015年12月期 決算説明資料

2016年2月18日
株式会社フォーサイド

証券コード：2330



I. 2015年12月期 業績概要について

II. 2015年12月期 事業進捗について

III. 2016年12月期 戦略と見通しについて

IV. 参考資料

I. 2015年12月期 業績概要について



2015年12月期 連結業績ハイライト

既存事業に加えてM&Aによる新規事業が寄与し売上拡大、
併せて継続的なコスト抑制を行い赤字幅も大幅に縮小

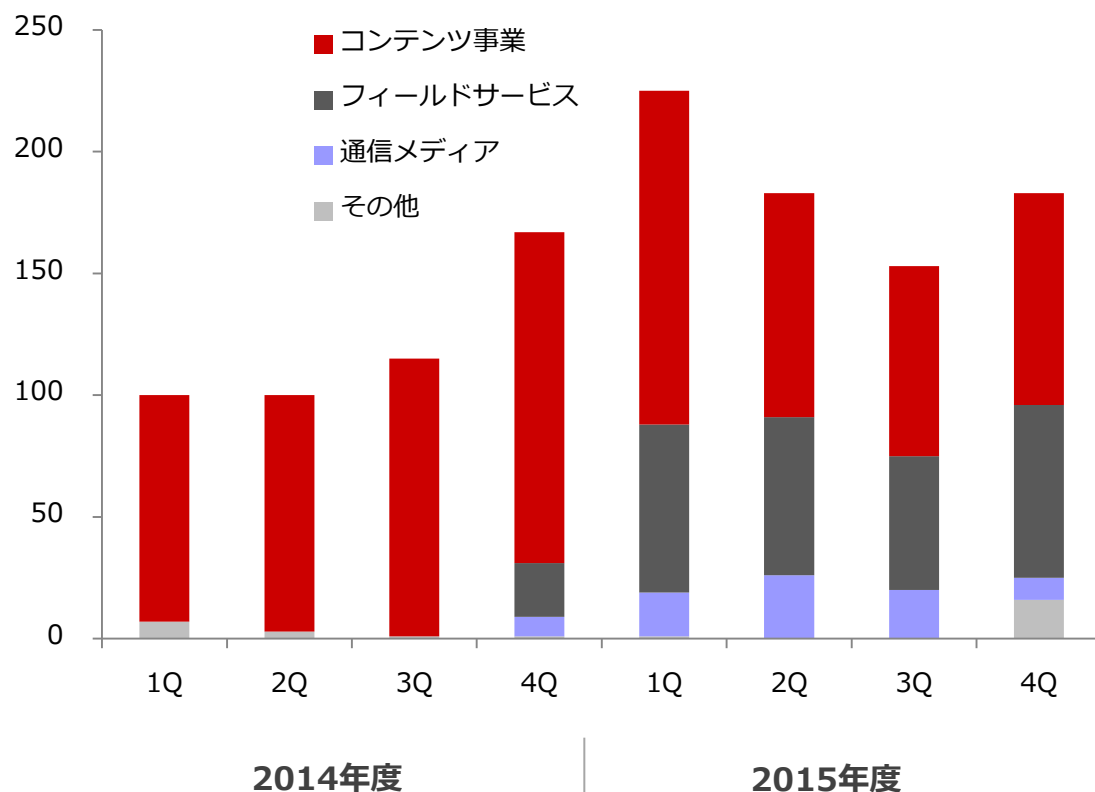
(単位：百万円)

通期累計	2015年度	2014年度	前年比	主な増減要因
売 上 高	756	483	156%	主軸である(株)モビぶっくのコンテンツ事業に加え、2014年12月から子会社化となった(株)デジタリオ及び、2015年11月から子会社化した(株)クレディエンスの事業が加わり、売上高に関しては前年比156%の増収となった。また、(株)モビぶっく運営の電子書籍サービス「モビぶっく」では、会員継続率・顧客単価・リクープ率等を重視した運用を行った事により、電子書籍事業において利益率が向上。売上総利益全体としては前年比121%の増益となった。
売上総利益	330	272	121%	
販売管理費	540	982	▲45%	グループ各社共に、人件費を含む販売管理費全体は継続的に圧縮。新規事業のブランディングに際して各種イベント協賛等を行ったものの、(株)モビぶっくでのプロモーションを最適且つ効率的に絞って実施した事により、広告宣伝費も前期に比べ大幅に圧縮した。
営 業 利 益	▲209	▲710	-	既存事業に加えて、2014年末からのM&A等による新規事業収益が寄与して売上は拡大し、継続的なコスト抑制を行っている事も併せ、赤字幅は大幅に縮小した。しかし、新規事業の立ち上がりが遅れた事等に起因し、通期累計での黒字化には至らなかった状況。また、固定資産の減損処理を行い特別損失を計上するに至った。
経 常 利 益	▲216	▲691	-	
当期純利益	▲481	▲782	-	

売上高の推移

既存事業であるコンテンツ事業に加え、 デジタリオ・クレディエンスを含めた新規事業の収益柱を確立

(単位：百万円)



主な増減要因

コンテンツ 事業売上

(株)モビぶっくにおける電子書籍事業にて安定的且つ継続的に収益を確保。また、同社が展開する「auスマートパス」向けアプリ配信事業でも新たなアプリ提供を開始し収益貢献した状況。

フィールド サービス 事業売上

(株)デジタリオにおけるシステムエンジニア派遣事業であるフィールドサービス売上に関しては、継続的にクライアントへのエンジニア派遣を提供し、安定的に収益を確保。

通 信 メディア 事業売上

(株)デジタリオにおける電気通信機器の設置工事業では、WiFi通信機器の設置工事案件等が一巡した事から、2015年第4四半期においては売上が減少した状況。

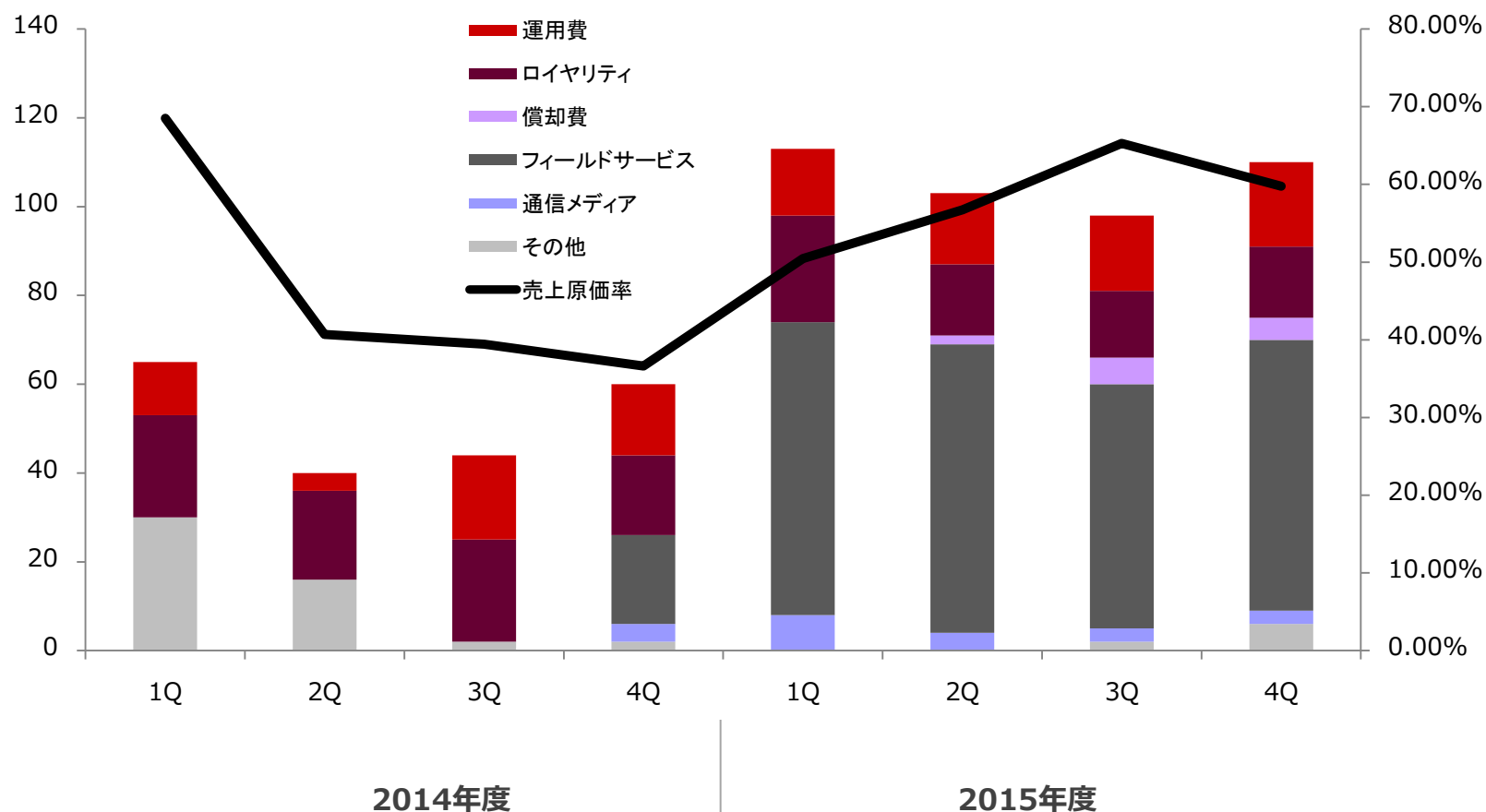
そ の 他 事業売上

2015年11月から(株)クレディエンスを子会社化し、第4四半期からは同社の貸金業事業における売上が加わった。また、新規設置の投資銀行部門での事業収益も発生し始めた状況。

売上原価の推移

新規事業の開発投資等増加するが継続的なコスト抑制を実施
また、高利益率な金融系事業収益増加により全体原価率は圧縮

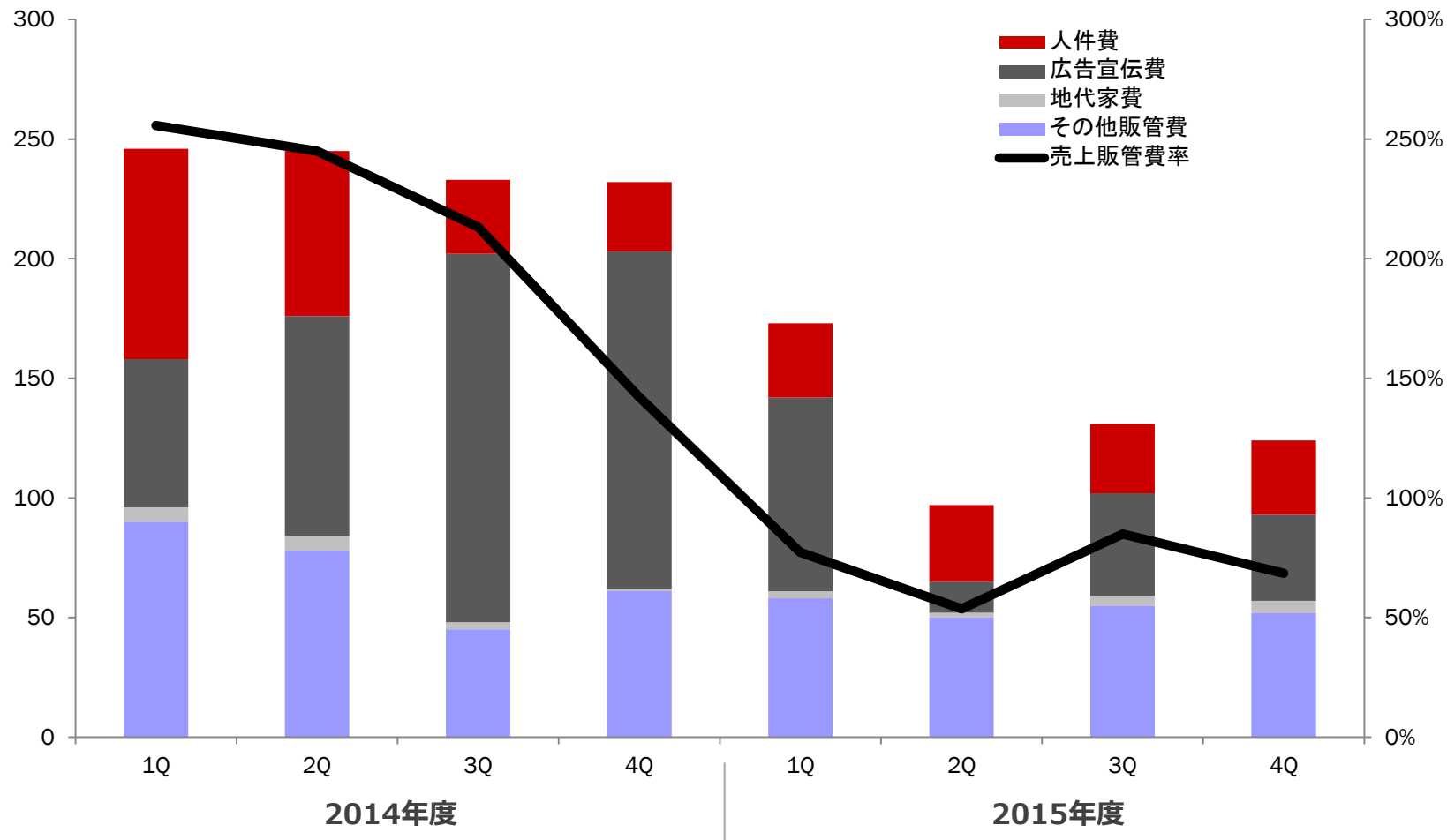
(単位：百万円)



販売管理費の推移

一般販売管理費に関しては継続的に支出抑制を実施
プロモーション最適化を行う事により広告宣伝費も大幅に圧縮

(単位：百万円)



2015年12月期 連結貸借対照表

転換社債型新株予約権付社債の発行により資産は増加 特別損失の計上により純資産は減少

(単位：百万円)

	2015年度 12月期	2014年度 12月期	増減金額	主な増減要因・傾向
資 産	772	741	31	資産については、転換社債型新株予約権付社債の発行による600百万円の現金及び預金の増加があった一方、営業損失209百万円を計上するとともに、固定資産の減損損失209百万円や貸倒懸念債権に対する貸倒引当金繰入額62百万円の特別損失を計上した為、前期比31百万円の増加となった。
負 債	351	242	109	負債については、転換社債型新株予約権付社債の未行使残高200百万円、新たに連結子会社となった株式会社クレディエンスの利息返還損失引当金を計上した為、前年比109百万円の増加となった状況。
純資産	420	499	▲79	純資産については、新株予約権の行使による資本金199百万円及び、資本準備金199百万円の増加要因があった一方、当期純損失の計上481百万円により減少した。

(注) 第1四半期連結会計期間終了後、無担保転換社債型新株予約権付社債4億円の権利行使にて新株式の発行が行われている事により、発行済株式総数は23,435,236株、資本金は299百万円、資本準備金は199百万円となっている。

Ⅱ. 2015年12月期 事業進捗について



1 “新規事業”の開始

(株)フォーサイド（持株会社）内へ投資銀行業務部門を設置する事と、各種新規事業の展開を担うグループ子会社の新設を実行。

2 “新規M&A”の実行

貸金業を手掛ける「株式会社クレディエンス」を子会社化し、新規事業収益の積み上げ確保を実行。

3 “グループ事業”の推進

主軸である(株)モビぶっくの事業に加え、2014年度から子会社化した(株)デジタリオを含めた各社既存事業推進と新規取り組みを実行。

①新規事業の開始 について

コンテンツ事業を基軸に業容を拡大

ITから金融までを総合的に網羅するポートフォリオを構築



※2015年4月1日
旧社名：SmartEbook.com
から社名変更を実施

(株)フォーサイド (持株会社)



インベストメント領域

投資銀行業務部門

2015年1月9日設置

コンテンツ領域

テクノロジー領域

ITメディア領域

不動産金融領域

クレジット金融領域

(株)モビぶっく



(株)デジタルリオ



フォーサイド
エンタテインメント(株)



2015年4月8日設立

フォーサイド
リアルエステート(株)



2015年11月5日設立

(株)フォーサイドペイメント
ゲートウェイ



2015年1月15日設立

②新規M&Aの実行 について

株式会社クレディエンスを100%子会社化

投資銀行業務部・フォーサイト・ペイメントゲートウェイとのシナジーを創出



▶ フリープラン

突然の医療費など、急な支出に関する費用をサポートします。

▶ 多目的プラン

旅行、教育、エステなどいろいろな目的に関する費用をサポートします。

▶ リビングプラン

お引越しや住宅増改築など、お住まいに関する費用をサポートします。

▶ ビジネスプラン

設備投資や運転資金等、事業用資金をサポートします。



×



×



(株)クレディエンスの事業内容

貸金業（無担保ローン・保証人担保ローン等）

グループシナジー戦略プラン

- ①投資銀行部門顧客に対して、投資案件の紹介を行い、それに付随する資金調達までをワンストップにて提供…等々。
- ②クレジットカード決済代行事業顧客の、事業資金の融資ニーズや売掛金の流動化のニーズに対して金融サービスの提供…等々。

③グループ事業の推進 について

各社事業の規模拡大と強化

グループ各社における既存事業推進と新規取り組みを促進

(株)モビぶっく



[電子書籍サービス「モビぶっく」]

- 1.大幅なリニューアルを実施し、スマートフォン向けサイトの利便性向上に加え、パソコン及びタブレット等の大画面デバイスでも快適に利用出来る専用サイトを追加開設。
- 2.J2所属の横浜FC（株）横浜フリエスポーツクラブ）とオフィシャルクラブパートナー契約を締結し、横浜FCのスポンサーの一員として、トレーニングウェアの胸中央に“モビぶっく”ロゴを掲出してブランディングを実施。
- 3.世界コスプレサミットへの協賛と業務提携を行い、デジタル版“世界コスプレサミット2015公式フォトブック”の独占配信を実施。

※“漫画”電子書籍出版・販売プラットフォーム「モビぶっくインディーズ」は一時サイト閉鎖中

[スマートフォンアプリ事業]

1. Android向けアプリ「スマホ最適化Plus」が、KDDI株式会社の運営するスマートフォン向け厳選アプリの取り放題サービス「auスマートパス」にて「ベストアプリ2015」に選定。
- 2.(株)Creative Freaksとの協業により、世界初の“萌えベーション”「筋トレ応援ゲーム ねんしょう!」を、「au スマートパス」へ新規配信することが決定。

(株)デジタリオ



[システムエンジニアリング提供「フィールドサービス事業」]

既存のシステムエンジニア派遣サービス（SES）に加え、大手企業クライアントのシステム開発等、受託事業を新たに拡大。

[インフラ整備及びソリューション提供「通信メディア事業」]

次世代型電力量計スマートメーター交換に関する業務を2016年1月より開始することが決定。

フォーサイト エンタテインメント(株)



[スマートフォンSNSアプリサービス]

スマートフォン向け次世代 SNS アプリ“Catchboard”を3月1日から正式にサービス開始する事を決定。ソーシャルコミュニケーションツールとしての機能を拡充すると共に、マップ機能との連動を活用したO2O マーケティングツールとして企業向けサービスも拡充。

※Eyelandに関しても継続的にサービスを提供・オンラインゲームに関しては配信停止中

Ⅲ. 2016年12月期 戦略と見通しについて



1 “既存事業”の拡大

各グループ子会社の既存事業の拡大及び、2015年度中に展開が決定している新規事業を推進し、事業基盤の強化と収益積み上げを行う。

2 “業務提携”の推進

業務資本提携を行ったTranzax(株)（旧 (株)日本電子記録債権研究所）との協業展開を開始する事と、他の業務提携でも事業創出を促進。

3 “新規M&A”の推進

シナジーを創出する事が見込める企業と、M&Aを積極的に実行する。また、投資銀行部門ではM&Aコンサル業務及び純投資も促進。

①既存事業の拡大 について

(株)モビぶっく の展開

電子書籍「モビぶっく」におけるサービス強化を実施



タイトル拡充・特集企画等の運用面を強化しながら、既存会員に充実したサービスを提供。
また、効率的なプロモーション展開を継続的に行う事で、新規会員様の入会獲得も促進する。

①既存事業の拡大 について

(株)モビぶっく の展開

新規スマートフォン向けアプリケーションの追加投入

累計 61万ダウンロード突破
「スマホ最適化Plus」

auスマートパス ベストアプリ2015に選定



(C) HD Movies Dev Team



シリーズ累計 90万ダウンロード超え
「筋トレ応援ゲーム ねんしょう!」

2016年2月4日 auスマートパスにて配信開始



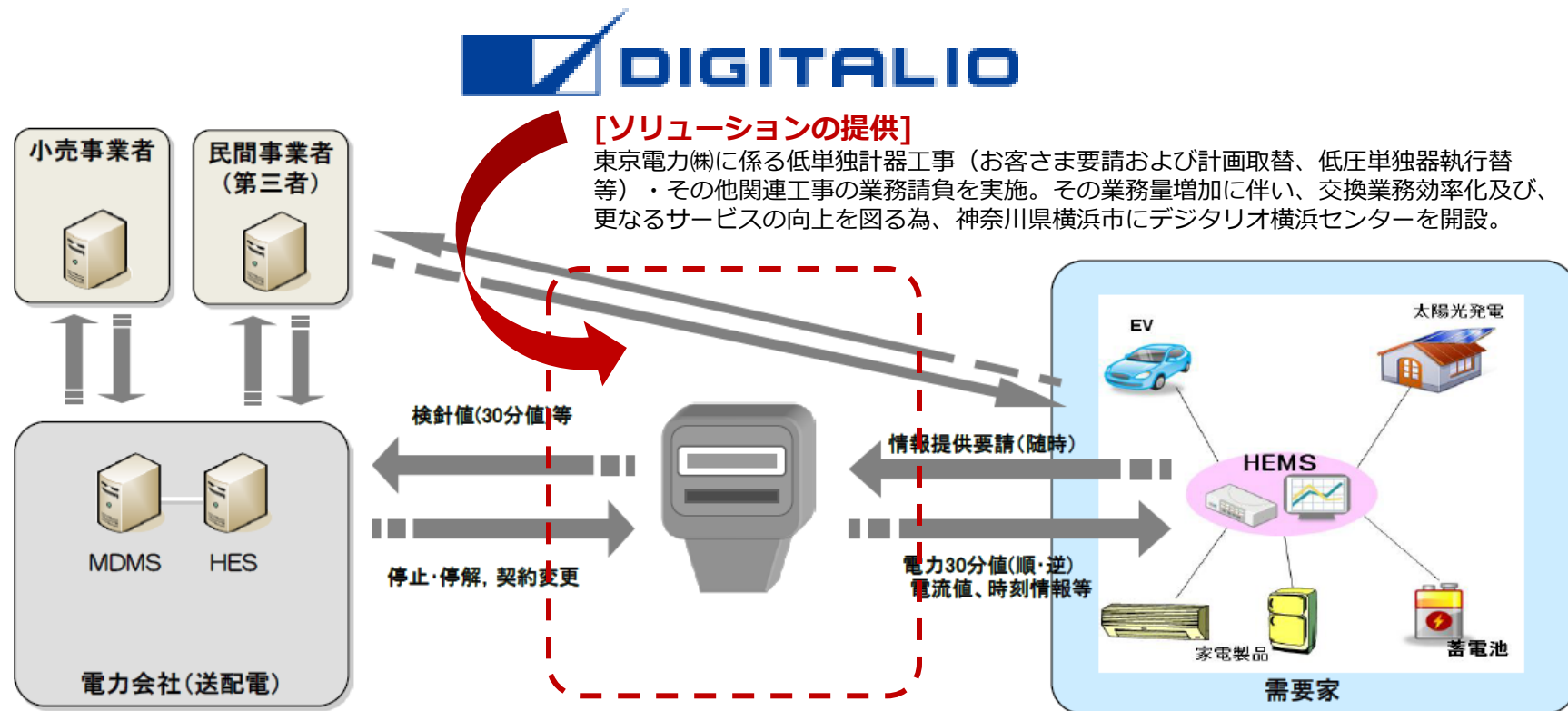
(C) Creative Freaks

スマートフォン向けアプリ事業者との協業展開を拡大し、更なるスマートフォン向けアプリケーションを「auスマートパス」等プラットフォームへ追加投入し販売促進を行う。

①既存事業の拡大 について

(株)デジタリオ の展開

スマートコミュニティ市場でのソリューション提供を拡大



システム開発系ソリューションを基軸に、継続して安定収益の積み上げを実施。加えて、ICT・通信工事を組み合わせたスマートコミュニティ市場向けソリューション提供を拡大。

※経済産業省 スマートメーターの導入促進に伴う課題と対応（案）
http://www.meti.go.jp/committee/summary/0004668/pdf/014_03_00.pdf（引用 2016年2月18日）

①既存事業の拡大 について

フォーサイドエンタテインメント(株)の展開

Catchboardをリリースし更なる機能拡充も継続的に実行

Catchboard

ANDROID APP ON
Google play

Download on the
App Store

バーチャルだけではない

“場所で繋がる” 新体験！

お気に入りのお店からイベントまで、

みんなで楽しむ地図連動SNSアプリ！



トーク機能



イベント機能



タイムライン機能



公式アカウント機能



マップ機能



LIVE映像配信



※今後追加予定



2016年3月1日から正式にサービス開始し、更にSNSツールとしての機能も継続して追加。
また、“O2O”マーケティングツールとして、企業向けのサービス拡充も推進していく。

①既存事業の拡大 について

フォーサイドエンタテインメント(株) の展開

Catchboardブランドの音楽ライブ等イベントを開催



Catchboardのブランディングプロモーション及び、自社主催でのイベント事業収益を確保。
更に、ライブコンテンツの拡充を図り、Catchboardサービスでの配信等にも活用して行く。

①既存事業の拡大 について

不動産及び金融系グループ各社 の展開

各社事業に関して積極投資を行い収益拡大と積み上げを実施

(株)フォーサイド 投資銀行部門



[投資銀行業務事業（アドバイザリー業務・純投資等）]

M&A案件情報を収集精査の上、当社グループの既存事業とシナジーが見込まれる案件については、当社グループが主体となるM&A案件として実行。その他の案件については他社への紹介等を行う又は純投資対象とする事とし、M&Aアドバイザリー業務又は純投資によるキャピタルゲイン等の収益確保を行う。

フォーサイド リアルエステート(株)



[投資用不動産の取得及び売買事業]

2015年11月5日設立し、事業開始の準備完了。2016年12月期より、投資用不動産・居住用不動産など、購入希望顧客・売却希望顧客への提案及び物件引渡しまでの業務を一貫して提供し、不動産事業収益の創出を行う。

(株)クレディエンス



※2016年2月6日付にて、
(株)フォーサイドペイメント
ゲートウェイと合併し
新体制にて事業開始



[貸金業]

元々(株)クレディエンスが担ってきた貸金業の知見とリソースを活用し、当社グループの投資銀行部門顧客に対して投資案件の紹介を行い、それに付随する資金調達までをワンストップにて提供し、金利手数料収益等の創出を行う。

また、旧(株)フォーサイドペイメントゲートウェイにて担ってきたクレジットカード決済代行事業顧客の、事業資金融資ニーズや売掛金流動化のニーズに対して金融サービスを提供する事によっても、金利手数料等の新たな収益創出を行う。

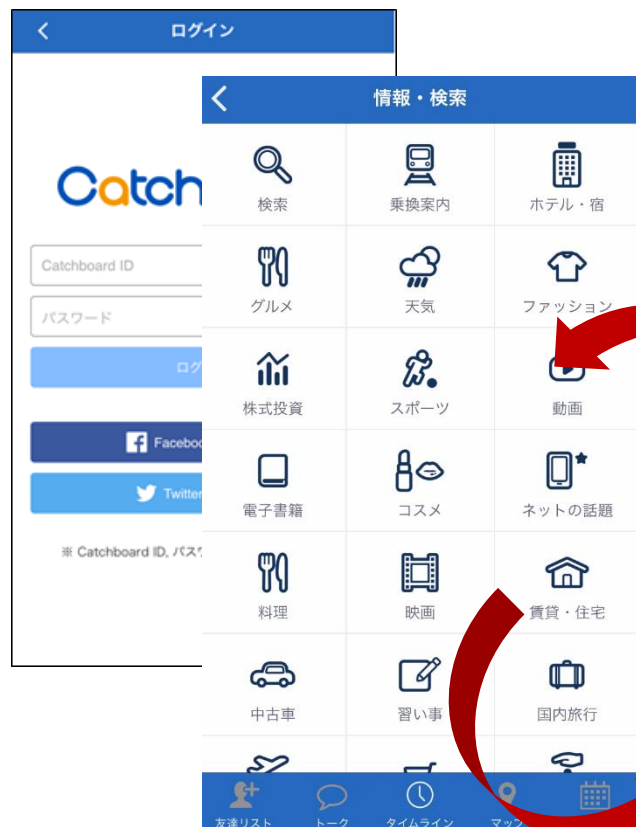
[クレジットカード決済代行事業]

継続して当社グループが行うデジタルコンテンツ系販売のクレジットカード決済代行サービスの提供及び、他社サイト及びリアル店舗における各種決済代行を行い、その決済代行手数料収益を確保する。

②業務提携の推進 について

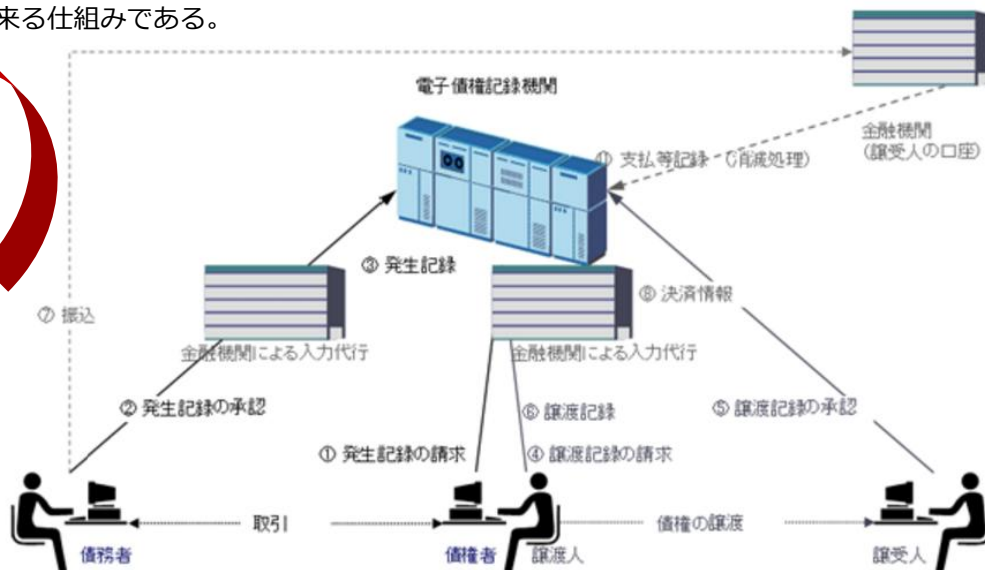
Tranzax(株) (旧 (株)日本電子記録債権研究所)との展開

Catchboard連携にて安全柔軟な新たなP2Pサービスを創造



[Tranzax社の提供する新たなIT金融 (FinTech) サービス]

中小企業やベンチャー企業を含むあらゆる企業にとって、「電子記録債権」がこれまで以上に容易且つ効率的に資金調達を行う事を可能とする有益な制度であると考え、その可能性を追求すべく、地方自治体や地域金融機関とも連携し研究を重ね、電子記録債権を活用した新たなIT金融 (FinTech) サービスの開始に向けシステムを開発中。本提携で創造する「P2Pサービス」とは、ネットワーク上で対等な関係にある端末間を相互に直接接続し、データを送受信する通信方式 (P2P) で電子商取引行為等を安全且つ自由に行えるサービスであり、Catchboardのユーザー同志で安全且つ自由に電子商取引が出来る仕組みである。



業務資本提携を行ったTranzax(株) (旧 (株)日本電子記録債権研究所)との協業展開を開始。また、その他企業との業務提携も積極的に展開し、新たな事業の創出を促進する。

※Tranzax(株) 電子記録債権の利用イメージ <http://www.densai.co.jp/index.html> (引用 2016年2月18日)

③新規M&Aの推進 について

|(株)フォーサイド 投資銀行部門 の展開

グループシナジーを最大化できるM&Aを積極的に実行

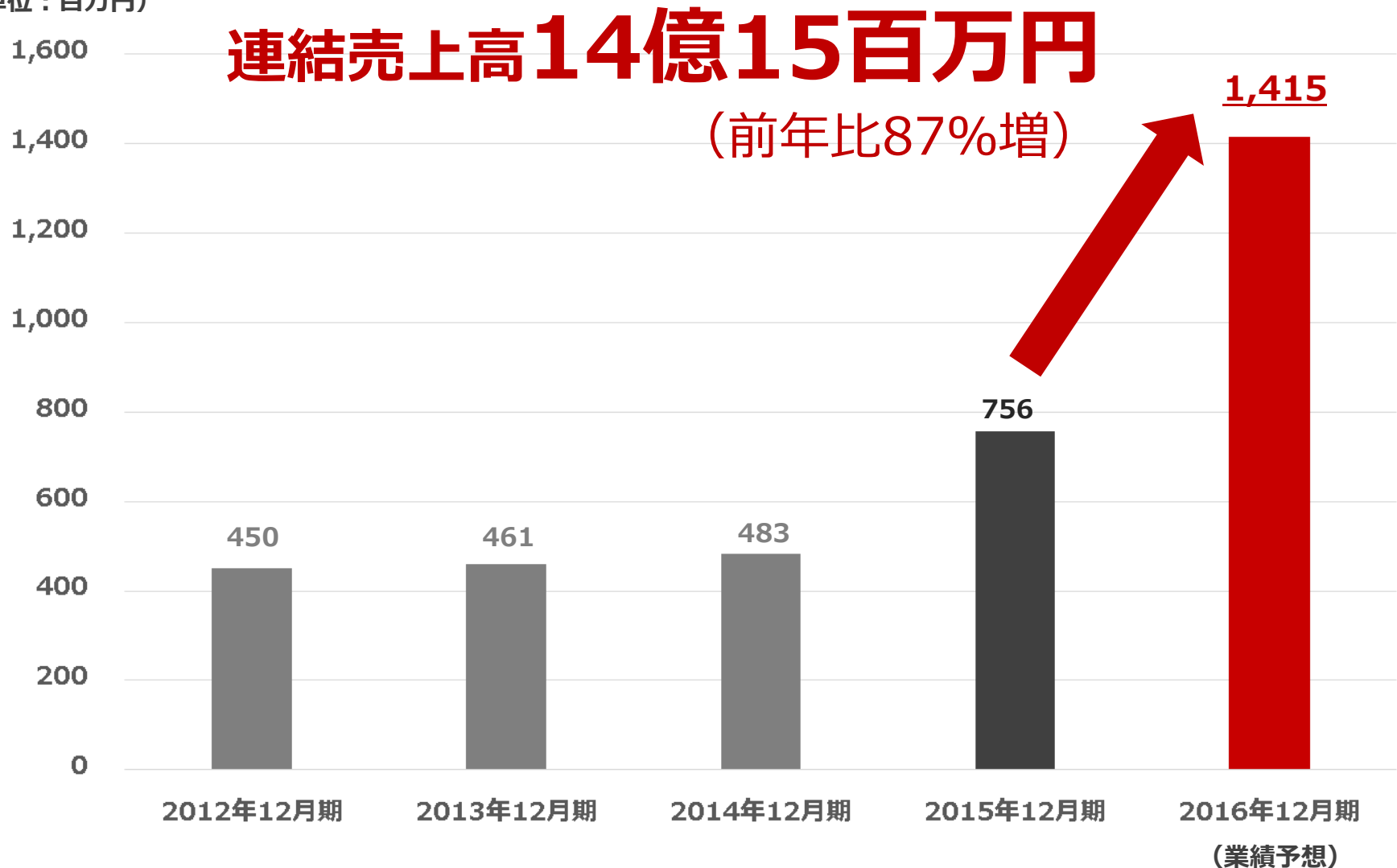


シナジーを創出する事が見込める企業とのM&Aを積極的に実行する。また、アドバイザリー業務提供や純投資等も実行し、コンサルフィー収益やキャピタルゲイン等の確保も行う。

2016年12月期の業績見通し

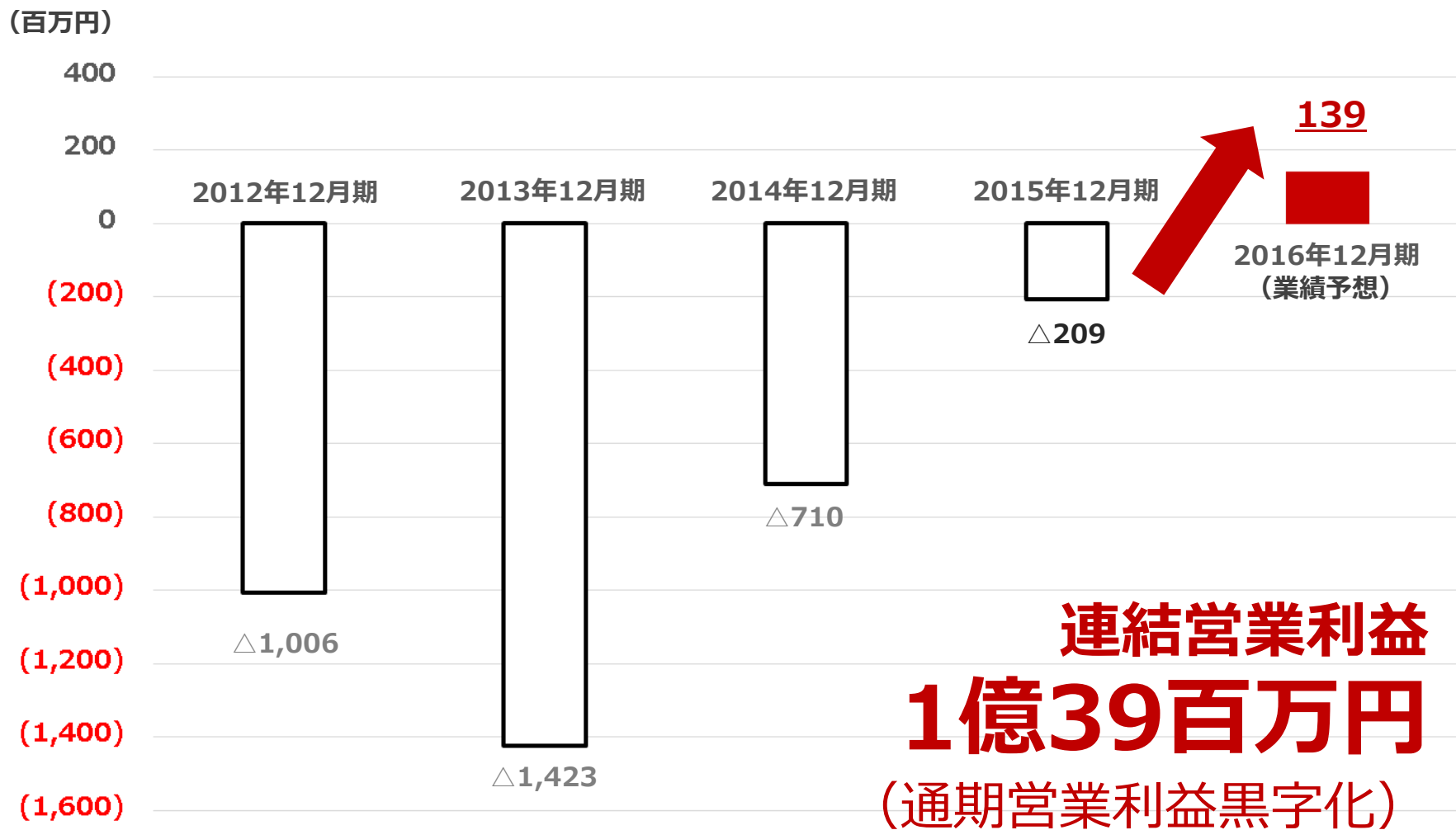
連結売上高(通期)

(単位：百万円)



2016年12月期の業績見通し

連結営業利益(通期)



参考資料



当社グループについて

持株会社:(株)フォーサイドの概要

会社概要

会社名	株式会社フォーサイド（持株会社）
所在地	東京都中央区日本橋室町3-3-1 E.T.S.室町ビル12階
設立日	2000年3月31日(2002年10月10日 JASDAQ上場 証券コード2330)
資本金	2億9,999万円(発行済株式総数 23,435,236株)
経営陣	代表取締役 假屋 勝 ・ 取締役会長 泉 信彦 ・ 取締役 飯田 潔 社外取締役 濱田 卓二郎 ・ 社外取締役 伊藤 尚之 常勤監査役 法木 右近 ・ 監査役 田辺 一男 ・ 監査役 瀬山 剛
顧問	法律顧問 TMI総合法律事務所
事業	・株式等の保有を通じたグループ企業の統括及び管理等 ・投資銀行業務
グループ会社	(株)モビぶっく:電子書籍販売及び出版事業・スマートフォンアプリ販売事業 (株)デジタリオ:通信インフラ・ネットワーク設計構築・SEサービス関連事業 フォーサイド・エンタテインメント(株):SNS事業・ゲーム事業・広告事業・アプリ開発事業 フォーサイドリアルエステート(株):不動産投資及び販売事業 (株)クレディエンス:貸金業・クレジットカード決済代行事業

※フォーサイドペイメントゲートウェイは2016年2月6日にクレディエンスと合併

子会社：(株)モビぶっくの概要

！ 会社概要

会社名 : 株式会社モビぶっく
(フォーサイド100%子会社)
代表者 : 大塚 美樹
本社 : 東京都中央区日本橋室町3-3-1
設立 : 2014年11月12日
資本金 : 1,000万円
事業内容 : 電子書籍販売及び出版事業
スマートフォンアプリ販売事業



！ 展開事業内容等



総合ジャンル書籍 “電子書店”サービス

最新作や往年の人気コミックから、雑誌・ライトノベル・文芸作品など、幅広いジャンルの作品を、豊富なラインナップ提供

…その他、
ストアプラットフォーム提供
書籍流通取次及びファイル制作
マーケティングデータ提供



au
auスマートパス



スマートフォン向け “アプリケーション”提供

様々なスマートフォン向けアプリ事業者との協業展開を推進し、スマートフォン向けアプリケーションを「auスマートパス」等の各種プラットフォームで配信。

子会社：(株) デジタリオの概要

会社概要

会社名	：株式会社デジタリオ （フォーサイド100%子会社）
代表者	：重野 真一
本社	：東京都中央区日本橋室町3-3-1
設立	：2008年1月9日
資本金	：4,000万円
事業内容	：通信インフラ関連事業 ネットワーク設計構築事業 SEサービス関連事業

DIGITALIO 株式会社デジタリオ

ビジネススタイルを変革する
「モバイル&クラウド」
瞬発力を高めるパートナーです。

- モバイル&クラウド
Mobile & Cloud
- ITインフラ&ネットワーク
IT Infrastructure & Network
- テクノロジー
Technology

○ソリューション
人と人の繋がりを第一とし、お客様のニーズに対し、常に最適なソリューションを提供しています。

○通信メディア事業
日々生まれる新しいテクノロジーを積極的に取り込み、お客様と一緒に最適なシステムを考え作り上げます。

展開事業内容等

- プログラム開発
 - 受託システム開発
 - 客先常駐によるシステム開発
 - DB設計/構築、運用サポート
- クラウドソリューションの販売
 - リモートアクセスツールの販売
 - タブレット端末導入支援
- SEサービス関連
 - サーバエンジニア
 - ・ Windows UNIX系設計/構築
 - ・ 汎用機、仮想化等設計/構築
 - ・ 保守、運用/監視
 - N/Wエンジニア
 - ・ N/W設計、構築/動作検証
 - ・ 保守、運用/監視
- 通信インフラ関連事業
 - 移動通信設備に関するエンジニアリング
 - ・ 無線基地局建設
 - ・ 通信環境調査
- ネットワーク設計/構築
 - ネットワークインテグレーション
 - ・ ネットワーク設計/構築
 - ・ ファイアーウォール設計/構築
- コンサルタント業務
 - システムサポートサービス(常駐型/巡回型)
 - コンサルティング業務
 - IT化推進サポート
 - マイグレーション推進サポート
 - コスト削減計画の推進サポート



■ 会社概要

The image shows the 'Catchboard' logo, which consists of the word 'Catch' in blue and 'board' in orange, with three orange dots above the 'o'. To the right of the logo is a cartoon illustration of a black and white dog, possibly a Boston Terrier, wearing red shorts and white sneakers with red stripes. The dog is standing on a light blue background and has its right paw raised in a 'number one' gesture.

展開事業内容等

バーチャルだけではない“場所で繋がる”新体験！
お気に入りのお店からイベントまで、
みんなで楽しむリアルな地図連動SNSアプリ！



子会社：フォーサイドリアルエステート（株）の概要

！ 会社概要

会 社 名 : フォーサイドリアルエステート株式会社
(フォーサイド100%子会社)
代 表 者 : 飯田 潔
本 社 : 東京都中央区日本橋室町3-3-1
設 立 : 2015年11月5日
資 本 金 : 1,000万円
事業内容 : 投資用不動産の取得及び売買



！ 展開事業内容等

投資用不動産・居住用不動産など、購入希望顧客・売却希望顧客への提案及び物件引渡しまでの業務を一貫して提供



子会社：(株)クレディエンスの概要

会社概要

会社名：株式会社クレディエンス
(フォーサイド100%子会社)
代表者：倉知 宏明
本社：東京都中央区日本橋室町1-5-15
設立：2005年7月
資本金：5,000万円
事業内容：貸金業（無担保ローン・保証人担保ローン等）
クレジットカード決済代行業



展開事業内容等

貸金業サービス（無担保ローン・保証人担保ローン・不動産担保ローン及び仲介）

▶ フリープラン

突然の医療費など、急な支出に関する費用をサポートします。

▶ 多目的プラン

旅行、教育、エステなどいろいろな目的に関する費用をサポートします。

▶ リビングプラン

お引越しや住宅増改築など、お住まいに関する費用をサポートします。

▶ ビジネスプラン

設備投資や運転資金等、事業用資金をサポートします。



日本貸金業協会 会員

あなたの家計の健全性、改めて見直してみませんか？



消費行動診断
家計管理診断

クレジットカード等課金決済サービス

▶ クレジットカード決済



ネットショップなど便利な決済手段でビジネスチャンスが広がります。

▶ 電子マネー決済



交通系を筆頭にさまざまなラインナップをご用意しています。

▶ モバイル/スマートフォン決済



携帯サイト・スマートフォンにも対応した便利なクレジット決済サービスです。

▶ ネットバンク決済



クレジットカードのないユーザーが利用する決済にも対応します。

▶ 継続課金決済



ご希望の決済間隔にて自動的に決済が可能になる継続課金です。

▶ パーチャル端末



パソコンで決済画面に情報を入力して送信する事で決済が行われます。

Catchbööard



フォーサイド グループ

—免責事項について—

本資料に記載されております計画や見通し、戦略など歴史的事実でないものは本資料の作成時点において入手可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらには様々なリスク及び不確実性が内在しております。

実際の業績はかかるリスク及び不確実性により、これらの見通しとは異なる結果をもたらしうることをご承知おきください。かかるリスク及び不確実性には、市場リスク、日本円と米ドルとその他外貨との為替レートの変動、その他情報通信関連事業を取巻く様々なリスク及び当社が継続して業務を展開する上で不可避の潜在的リスクである経済状況、サービスの成否、他社との競争状況などが含まれますが、これらに限定されるものではない不確実性が含まれていることをご留意ください。

なお、本資料の著作権やその他本資料にかかる一切の権利は株式会社フォーサイドに属します。



株式会社フォーサイド